

シラネデンタルフェア 2019年 開催レポート

2019年6月16日(日)に名古屋市中企業振興会館(吹上ホール)にて開催したシラネデンタルフェアの概要レポートをさせていただきます。梅雨の時期にて前夜も暴風雷雨と、雨天も心配されましたが、幸いの天気にも恵まれ、来場者数は過去最高の1,491名(歯科医師830名、歯科技工士72名、歯科衛生士/歯科助手491名、同伴者98名)と1,500名にせまる非常に多くの来場者で賑わう盛況なデンタルフェアを開催することができました。

これもひとえに、多くのご来場頂いた皆様と、ご講演頂いた講師の皆様、御出展頂いた皆様といった皆様おかげと、大変感謝しており、この場を借りて改めて御礼申し上げます。



中部地区のデンタルフェア初お披露目となる新製品も、魅力的な機能が満載の新型高性能CT、水回路を綺麗にするだけでなく使いやすさも大きく向上した新ユニット、高トルク&リーズナブルな新タービン、機能を必要十分に絞ってリーズナブルになった新口腔内スキャナ、更に機能がUPした口腔内カメラなど多くの新登場もし、多くの来場者の注目を集めておりました。



また、消費税増税を間近に控えて、各種CAD/CAMやCT、パノラマ、マイクロスコープ、ユニットなどの大型高額機器を比較してご覧頂いたり、骨太の方針2019でも更に注目を浴びる口腔機能管理に必要な製品を見て頂いたり、その他にも出展各社が提供する「新製品」「お役立ち製品」にとっても大きな注目が集まっていました。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。



講演会では、本多歯科医院院長の本多正明先生による「臨床に生きる咬合」、加藤久子先生による「歯を守るためのカリエス・ペリオ予防措置」、玉置まゆ先生による「愛され、選ばれ続けるための歯科医療接遇&7つの秘訣」ほか多数セミナーが満員御礼となり、多くの皆様が熱心にセミナーに聞き入っていらっしゃいました。

次頁以降で会場各ブースでの面白かった情報や製品、注目を浴びていたセミナー内容などを紹介させていただきますが、気になる製品や情報等がございましたら、お気軽に弊社営業マンへお声掛けください。

P3 ①ヨシダ

P4 ②GC

P5 ③オサダ

P6 ④モリタ

P7 ⑤タカラ

P8 ⑥デンツプライシロナ

P9 ⑦カゴ

P10 ⑧朝日レントゲン

P11 ⑨松風 ⑩ナカニシ

P12 ⑪東京技研 ⑫3M

P13 ⑬アイキャット ⑭白水貿易 ⑮オピックス

P14 ⑯各社新製品紹介

P15 特集① 注目！歯科関連の記載内容が大幅に拡充した『骨太の方針 2019(案)』

P17 特集② 「年金 2,000 万円不足問題」と「令和も拡大が続くデジタルデンティストリー」

P20 最後に…

日頃から地域の方々の健康のためにご活躍されている歯科医療従事者の皆様に『素敵な情報』や『製品との出会い』があり、皆様の毎日の御診療が「より安全に、より安心に」なることを、願っております。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

① ヨシダ



今回ヨシダブースでまず大きな注目を集めたのは、デカッと大きく展示をされた新型CT。実は開発コード「NAGOYA」と名古屋にゆかりのある製品『トロフィーパンスープリーム』です。

- ① 最大φ10×10まで75μmの高画質撮影も可！
 - ② スカウト撮影にて体型、顎の高さ、顎骨デザインを検出し、それにあった軌道・管電圧で撮影。しかも、患者さん毎の位置付けも記憶し、次回はボタン「ポチ」で前回の撮影位置へ！
 - ③ アーチファクト除去のBefore/Afterの確認が容易な他にないMAR機能搭載
- しかも、オプションで、①最大120kvの超高画質！（しかも被曝量の面積線量も低減！）、②フェイスキャンも可能！気道分析も可能！、③FOVφ12×10の一般診療には十分なサイズからはじめ、必要に応じφ16×17まで簡単に拡張可能。などなど、図体だけでなく、中身の「機能」も魅力が詰まったヨシダの新発表CTに大きな注目が集まっていました。



また、トロフィーCAD/CAMも、チェアサイドでも簡単操作のスキャナ+CADソフトで、ミリングでいい精度が出ると朝から多くの方がご覧になるほか、様々な色のバリエーションがあり「自分の好きな色」が選べるヨシダのフラッグシップユニット『エクシードCs』はいつもの展示とは違うシックな色で登場し、消費税前にどうしようかと多くの方がご覧になっていました。

ほか、器材では咬合紙で世界的に有名なバウシュから登場したバイト材『アルティバイト』がバイトをとった状態で展示されていましたが、「バウシュブランドで、この品質で、このリーズナブルな価格か、」と当日注文も多く受けていました。その他にも、とても多くの製品群が注目を浴びるヨシダブースでした。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

② GC



非常に多くの来場者で賑わう GC ブース。まず、注目を集めたのは新型ユニットの『イオム アクア』です。過酸化水素と銀イオンとダブルの力でユニット給水管路洗浄を行う『ツインターボクリーナーⅡ』をビルトインでお洒落に装備しただけでなく、患者さんにとってもより快適な乗降りのしやすさのための足元マイナス角度設計やサポートバー、座り心地を提供する工夫や、術者にとっても「より」口腔内に近づき安い薄型バックレスト、無影効果が高くワイドな无影灯など、「衛生面」はもちろん、患者さんにとっての「快適性」、術者にとっての「操作性」が大きく向上した新型ユニットに大きな注目が集まっていました。



また、注目を集めていたのは「骨太の方針 2019」にも新たに記載された「フレイル対策」製品群です。口腔機能管理加算 100 点+αがあるのはもちろんですが、それよりも「健常者」⇔「オーラルフレイル」⇔「フレイル」⇔「要介護」と放っておいたら→の負のスパイラルに陥ってしまいますが、それを初期段階で押し戻し「健康に長生き」を支援することが今後の歯科界の大きな枠割です。ご高齢の患者さんを診療される際、「義歯調整だけ」でなく、一歩進んでオーラルフレイルを防ぐための「口腔機能管理」も継続的にされてみては如何でしょうか。「舌圧測定器」は小型の新型も登場し、廉価な旧型(写真のように少し大きい)と併売と「選べる」好時期です。

ほか、GCの最新CRの『グレースフィルシリーズ』はお得な 2ml シリンジも新登場。同社人気CRの『MI シリーズ』と並べて押出感なども比べてもらっていましたが、「色々な物性がいっただけでなく、押出感も軽くていいね！しかも MI と同じ価格なの！？」と多くの『MI シリーズ』ユーザーからも多く注文を頂く他、MI シリーズの押出感が気になって他社 CR を使っていた先生からも注文が入るなど、「試せる」展示で多くの方の注目を集めていました。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

③ オサダ



全てのユニットが『Made in 名古屋、Made in 愛知、Made in 中部』のオサダ。名古屋市緑区のオサダ名古屋工場で作られた各種ユニットは、日本全国だけでなく世界にも広まっています。地産地消で地域経済が活性化することもあり、応援したいオサダのユニット。

そんなオサダブースでまず大きな注目を集めていたのは、昨秋「更に」ご高齢者に優しくなった新型『オパールコンフォート』です。写真のように、ステップが稼動して「導入」もよりスムーズになった上、サポートアームが白内障の方にも見やすいオレンジかつ握りやすく進化するなど、ご高齢の方を中心として「全て」の方への「思いやり」が満載のユニットが更に進化しました。また、オサダの大人気ユニットの『スマイリー』と『スマイリーイニシオ+』を並べて展示し、各ユニットの「良さ」をわかりやすく見比べて頂ける展示となっていました。昨今の物流費・人件費高騰などの影響もあり、「今年7月16日以降の発注」は搬入設置料が別途かかりますが、「その実質値上げ前に」と発注検討し当日発注される方も多くいらっしゃいました。



日本国内の半導体レーザーの中では累計販売台数 TOP のオサダ。コンパクトで便利なコードレスになったオサダの半導体レーザー『ライトサージセルビー』が注目を集めました。また、訪問診療機器でもパイオニア的存在の同社。オサダの大人気訪問診療用ユニット『デイジー2』はもちろん、他訪問診療を支える機器も充実しております。日本は歯科受診者のうち高齢者割合は既に4割超ですが、更にその割合は増加するとみられています。ご高齢の方を含めた全ての方への「思いやり」が詰まったオサダ製品は、「超高齢社会」「地産地消でのエコロジー&エコノミー」と「令和」時代が要請する特徴を備えており、今後の東海地区からの発展が楽しみです。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

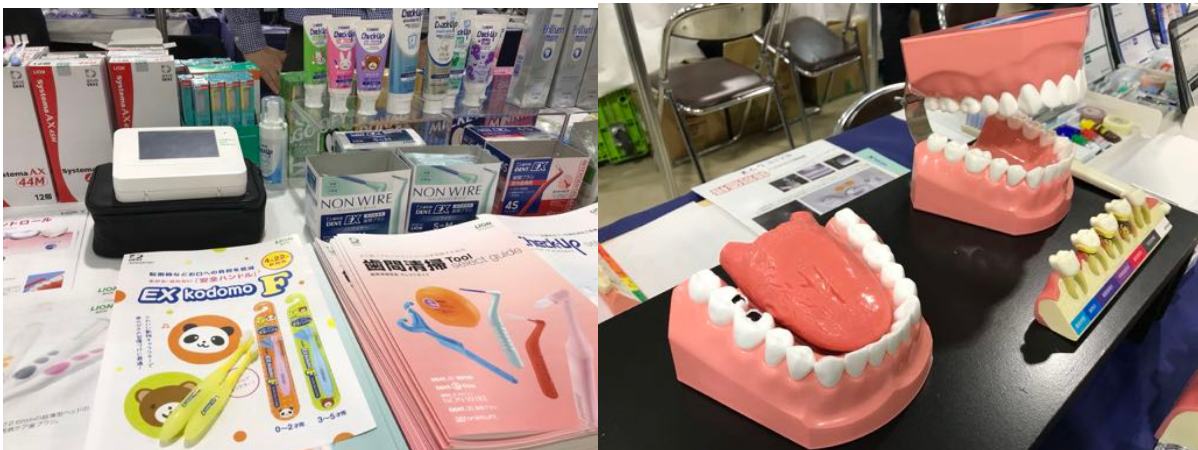
④ モリタ (&モリタ経由での販売が多い会社)



モリタと同社経由での販売が多い会社ブース紹介。

モリタ製品では人気 Er. YAG レーザーの『アーウィン アドヴェール Evo』が注目を集める他、クラレノリタケからは『クリアフィルマジスティ IC』とペーストタイプのコンポジットレジン (CR) なのに、フロアブルのように直接窩洞に充填できる CR が登場し、気になっていたけど実際に触れると面白いねと多くの方がご覧になっていました。

また、注目を集めていたのはライオン歯科材の子供向け歯ブラシ『EX Kodomo F』です。転倒時などお口への負担を低減する「曲がる・折れない 安全ハンドル」の製品。小さなお子様に転倒はつきものですが、転倒時の「のど付き事故」は報告されている件数だけでも年 5-60 件ございます。お子様のもしもに備えた安全歯ブラシに大きな注目が集まっていました。



ほか、多くの方がご覧になっていたのはニッシンの『説明用舌癌模型』です。今年の 2 月末に歌手の堀ちえみさんが「口内炎が治らない」と思っていたら「舌がん」だったと公表し、注目度が高まっている舌がんですが、その説明やリスク説明に便利な製品です。舌がんが「触った感覚」でも他部位にはない「しこり」を感じられるようになっている他、虫歯の付近の部位が舌がんとなっており、舌への慢性的な刺激によっておこりうる舌がんの発生要因を説明しやすくなっているなど口腔ケアの「大切さ」の啓蒙にも役立つ製品にも大きな注目が集まっていました。モリタ関連ブースも多く新製品や注目製品がクローズアップされ、多数の来場者で賑わっていました。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑤ タカラ



タカラブースでまず大きな注目を集めたのは、大人気ユニット『シェルト』のオプションで選択可能なファブリック調シート。お洒落なファブリック調ながら、お手入れが簡単なシートの質感は「さすがタカラ」とも言えるデザイン性に実用性も兼ね備えた製品です。

また、最近商談が少しずつ増えつつあるのは、世界同時発売戦略ユニット『BEL VITA』。カウンター×オーバーアームのみでしたが、中部日本デンタルショーでは参考出品だったベースマウントタイプも、現在は発売開始となりました。メインテーブルが左利きの人でも使用可能な位置まで動かせるなど面白い機能も備わっている面白い製品。便利なタッチパネルに、6灯無影灯（通常4灯+CR時2灯）も備えた世界戦略ユニットは少しずつ形態を増やしていきそうです。



ほか、注目を集めたのはタカラの『ベルレーザープラス』です。8月4日(日)にタカラベルモント名古屋営業所で、モデレーター 千田彰先生、講師 中嶋京樹先生と豪華な講師陣より「高齢社会における歯科レーザー治療 -そのニーズと期待-」という題名のタカラベルモントC02レーザー情報交換会を開催することが決定し、「ハード」の機械はもちろん、それに付随してほしい「ソフトの情報」な情報提供もしてくれます。また、するなら消費税増税前に検討したい「改装」にも強いタカラスペースデザインの改装デザイン例などの展示も多くの方がご覧になるなど、多くの展示品や展示情報が注目を集めるタカラブースでした。

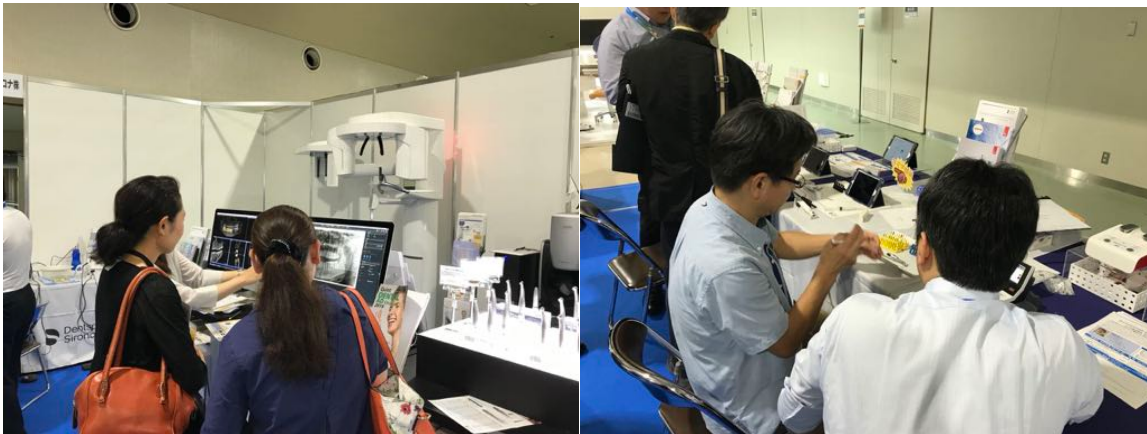
*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑥ デンツプライシロナ



デンツプライシロナブースで、注目を浴びていたのはやはりセレックです。ブース内に3台ものセレックが設置され、多くの方の注目していました。昨秋セレックソフト SW4.6 登場で、口腔内スキャン後はマージンも自動描写され、最短5クリックで補綴物作成支持を出せるようになり、もともと魅力的だったセレックが更に魅力的になりました。ハードを購入すればソフトの進化で、品質も向上していくセレックの導入も新たに検討してみても如何でしょうか。

またセレックは良さげだけど高いな、という方には「オムニカムコネクト」で口腔内スキャナのみ先に購入し、「採算に合うな」と感じたらミリングも購入と、最初は一部の投資で始める選択肢も大きな注目を集めております。フェア台数限定特価もあり複数台の当日受注がありました。



また注目を集めていたのはシロナの『オーソフォス SL』です。オプションソフト「Sicat Air」購入で気道分析が可能となり、更にエンド診療に便利な「エンドレイアウト機能」なども追加となるなど、ソフトの進化で VerUP する CT にも大きな注目が集まっていました。

ほか、注目を集めたのは同社人気の『X スマートプラス』と『X スマート IQ』を比較体験できるコーナーです。過去『X スマートプラス』を購入したがタンスの肥やしになってしまった先生も、新ファイル『Wave ONE Gold』とセットで使ってみると「イイね!」と、ファイル使用を再開しヘビーユーズする先生も多く、同社の大人気「根管拡大システム」を多くの方が実体験され、当日受注も多くあるなど、とても活気のあるデンツプライシロナブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑦ カボ



カボブースでは、新型 CT/パノラマ/セファロ兼用機の『OP 3D セファロ』と、高機能 CT『エグザムプラス』の CT 2 台が両方とも展示となり、大きな注目を集めていました。

『OP 3D セファロ』は右上の写真ですが、2センサー、2管球搭載の特許取得デザインで、セファロ撮影に使用する管球（写真一番右）と、CT・パノラマで使用する管球（その左）が分かれていますので、パノラマ撮影からセファロ撮影に移行する際の高さ調整が最小化されるなどの特徴的機能も持つ一品です。パノラマの綺麗さや、FOV ϕ 50×50 の大きめエンドモードでも 80 μ m の高い解像度などの特徴を持つ『OP 3D』に、セファロ付きという新たな選択肢が加わり、多くの来場者の注目を集めておりました。更に広い FOV の撮影が可能で高機能な『エグザムプラス』と比べて消費税増税前にどうしようとお覧になる方が多かったです。



また、注目を集めた同社人気のフラッグシップユニット『エステチカ E80 Vision』と、カボらしい基本機能を備えた入門機種『プリズム 1058 Life』を並べての展示です。安定したトルクと歯髄にやさしい温水注水、2つの消毒システムといったカボ基本機能は、もちろん両機種とも備えた上での高次元での違いなので、E80 がいいけど、財布には 1058 が優しいかな、などと多くの来場者が実機に触れながらご覧になっていました。

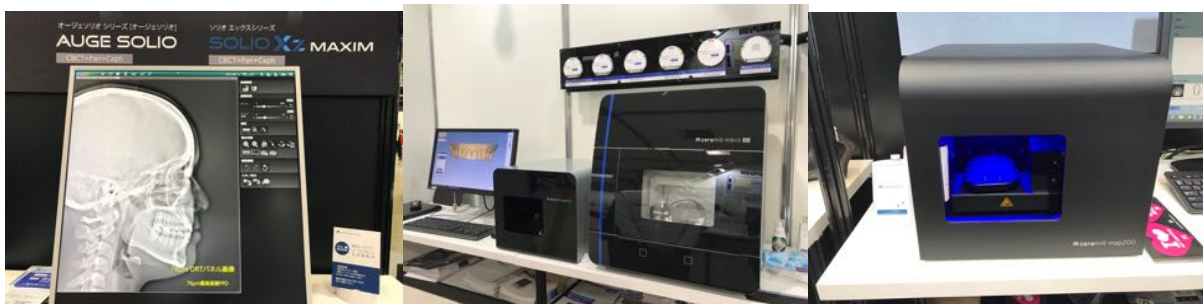
ほか、大きな注目を集めていたのは、世界的に大人気の同社『マイクロ/タービン』のインスメント類です。「シラネフェア」に合わせ多くの特価品が出ていますので、「コレ」って今ならいくらなの？といった質問もお気軽に弊社営業へお声がけください。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑧ 朝日レントゲン工業



シラネフェアの入り口すぐの場所に展示の朝日レントゲンブースで、大きな注目が集まったのは、撮影時間1秒以下のワンショットセファロ、かつ、ピクセルサイズ76 μm の高解像度でブレのないクリアなセファロ画像が撮影できながら、コンパクト&リーズナブルなCT/パノラマ/セファロ兼用機のソリオ XZ MAXIMです。ご使用の先生からは「セファロ画像の鮮明さが別物。分析に非常に良く、トレースしやすい」「ワンショットでブレる心配がなくなった」など非常に満足の声が多い製品に大きな注目が集まっておりました。シラネフェアでの大特価も出ており、「憧れだけど高嶺の花の高品質ワンショットセファロ」が「この価格!？」と多くの方が購入検討しておりました。



また、大きな注目を集めたのは、アマンギルバッハのCAD/CAMセラミルシリーズです。今回は小型スキャナの『map200』と、乾式コンパクトでブロックもディスク削れる『mikro4 軸』が展示されました。Map200では、こんなに小さくてスタイリッシュなスキャナなのに、スキャン精度6 μm 未満で、カラーでのテクスチャスキャンまで可能なんだ、と改めて品質感じて頂くほか、同社ミリングマシンの削り出し精度には多くの技工所様も注目していました。

大手歯科医院の院内ラボで、他CAD/CAMを使用しているも「精度」がいいからと「追加」で「map600+Motion2」のセットを購入される方も当社顧客で出てくるなど、欧州で大人気な同社CAD/CAMシステムは、その精度の高さから日本でもジワジワと広まりつつあります。日本巧技術を生かした日本製レントゲン専門メーカーの朝日レントゲンと、欧州マイスター気質が強いアマンギルバッハと、共に「プロの精度」を追求する職人氣質を持つ日欧コンビが魅せるデジタルソリューションの今後も楽しみです。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑨ 松風



松風ブースで大注目を集めたのは、口腔内スキャナの『トリオス 3 Basic(以下Basic)』です。今まで定価 680 万円の『トリオス 3』の品質は良いも値段は高いな…と思っていた方に、ぐさつと刺さる Basic の定価は 298 万円(但し別途 2 年目から年 15 万円のライセンス料金発生)。Basic では「スマイルデザイン」など一部使用出来ないソフトがあるも、「カラスキャンニング、シェード測定、HD フォト機能、自動アーチファクト除去など」の高機能な口腔内スキャンニング機能は「そのまま」でのリーズナブルな製品が登場し大きな注目を集めていました。

また、注目を集めたのは口腔撮影用カメラ『アイスペシャル』の『C-III』と『C-IV』を並べての展示です。廻っている扇風機を撮影しても羽が止まって見えるシャッター速度や、必要撮影範囲のオートトリミング機能など『C-III』でも十二分な機能ですが、「更に」起動など動作速度が向上し、動画撮影も可能に、オプションでテカりを限りなくゼロに近づけた撮影も可能になるなど進化した『C-IV』を比べて見れる貴重な機会に多くの方がご覧になっていました。

⑩ 東京技研



医院様の「空気」を変えて見ませんか？ 最近、東京技研が「力」を入れて取り組んでいるのが、業務用空気清浄機の『メディカルエア』です。浮遊物でいっぱいだった部屋が、10 分程度で非常に綺麗になることがわかる動画や、コーヒーの匂いが「実際に」無くなるのがすぐ実感できる実感機械など、「体感型展示」に多くの方が注目していました。

また、ホワイトニング時などの光照射に便利な『ブリリア ビアンコ』は、開口器装着タイプなどで、患者さんが動いても照射位置がずれず、光が目にも入りにくいという面白い一品。同社がコンプレッサーやバキューム・ドライヤーなど、機械室に強いことはもちろんですが、「体感型展示」を多く取り入れた「新たな取り組み」も面白い東京技研ブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑪ ナカニシ



歯科用ハンドピースで世界トップシェアを誇る同社は、昨年3月にA1新工場が稼働を始め、更に生産性を上げて注目されていますが、そんな同社が満を持して発表した新製品タービンがNew S-Max Mシリーズの『S-max M900』と『S-max M800』です。「エア」を効率よく出力変換できる「3X-Power System」の新開発によりスタンダードヘッドM900は従来品から20W→26Wへ、ミニヘッドM800は16→23Wへと大幅にトルクUPしました。

人気バー『エメスコ ダイヤポイント#850-5』を装着し、ジルコニアを新旧タービンで「削り比べ」をして切削感・トルクの違いをご体感頂きました。ミニヘッドM800でも従来品スタンダードヘッドM600よりも高トルクだし視認性も良いのでM800がほしい、トルクの力強さが良いからM900がいい、と多くの方々に当日体感で即発注もして頂き、大盛況なナカニシブースでした。

⑫ 3M



3Mブースで注目を集めたのは、シリコンもアルジネートも簡単・楽に早く練和できる『ペンタミックスライト』です。シリコン印象のガンタイプをご使用の方は、ml単価が半分になった上、時間も約5/8に短縮。アルジネートの場合は盛り付けまでの時間が約1/3に短縮できた上、後片付けも楽になります。「働き方改革」「人材不足」が取り沙汰される「今」、このような機器の導入で「時短」「生産性改革」を目指してみても如何でしょうか。

また、注目は『クリンプロ歯磨きペースト』です。歯を構成するミネラルのカルシウムとリンのイオンと、フッ素を同時に補給し、再石灰化・虫歯予防に大きな強みを持つ同製品からF1450とフッ素濃度の高い製品も登場し、従来品との使い分けなど、多くの方の注目を集めていました。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑬ アイキャット



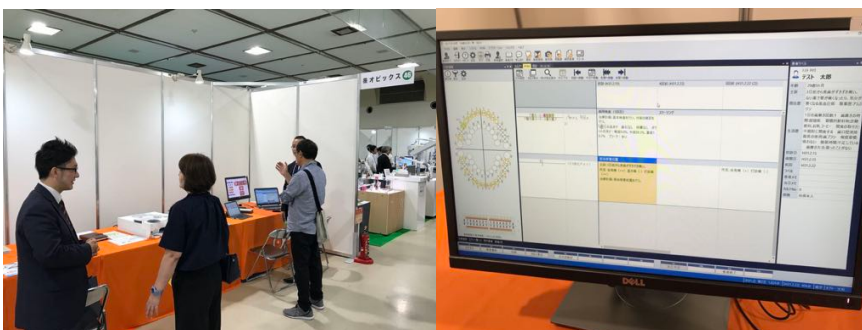
鏡筒を傾けても術者ポジションをキープできるローテーション機能が標準装備で、スムーズに動きピタリと止まるアーム操作など、高い標準装備な割にはリーズナブルなドイツ製マイクロスコープ『KAPS1100』と、人気CT『レボルクス』のコンビに注目が集まったアイキャットブース。

⑭ 白水貿易



白水貿易ブースで大きな注目が集まったのは、「生産性改善/時短」に大きく役立つ220大容量のBクラス滅菌器『リサ』&ウォシャー・ディスインフェクター『ミーレ』のコンビです。両製品がスッキリと収まる『ECCO 消毒キャビネットプレミアム』も新発売となり、「滅菌・時短」と時代の要請する2つの要素をスマートに実現する同社の人気コンビに注目が集まっていました。

⑮ オピックス



過去カルテ・治療歴を確認する際、縦スクロールで探索に時間を要した経験はございませんか？ そんな方に嬉しい、過去分や横に並べて「見易さ」を追求した画面構成に変更して見ることもできるようになるなど、『OPT ONE』がリニューアルし、多くの方から注目のオピックスブース。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑩ その他各社ブース注目製品

残念ながら誌面都合上、全てを掲載はできませんが、その他各社も多くの新製品/注目製品を展示し、多くの方々が新製品/面白製品に注目をするシラネデンタルフェアでした。各社が出していた新製品/面白製品を、写真と短いコメントで紹介させていただきます。



PPJ：サイドのイボイボで側面でもクリーニングでき、特殊形状でPMTCペーストが飛び散りにくい『PMTCカップ』。加藤久子先生ご公演でも登場し、大注目！



GC：本多先生のご公演でも登場し注目の『バイトアイ』。咬合接触状態を「可視化」し、客観的・定量的に視ることができる歯接触分析装置にも注目が集まりました。



トクヤマ：『ボンドマーライトレス』。光が当たらないピンにセラミックを接着する実体験で、光無・別途プライマー不要の2液性ボンドマー化学重合のみで、様々な材料を強力接着する便利ボンドを体感。



エスエスデンタル：『エメスコ ダイヤカーブ』。先端の一部のみカーバイドで、軸はダイヤなので、窩洞形成時に先端は歯髄優しく、エナメルはダイヤでザクザク。支台歯形成時にマージン部は優しく、上部はザクザク切削。



竹虎：『三角穴フェイスガード』。患者さんの顔を守るフェイスガードもお手軽ディスポに！耳スリットで安定！タオル洗濯でも12円/回がコストで掛かるとの試算もありますが、定価1枚15円で手間も少なく



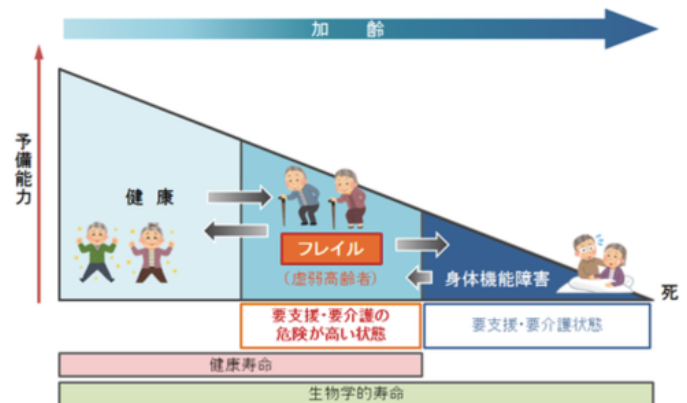
サンエス石膏：『クロルアンカー』。歯科印象用除菌固定剤錠剤。同品を水に溶かして、アルギン酸印象体を入れるだけで、寸法安定性が大きく向上するのみならず、印象体の除菌も同時に行えます！

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集① 注目！ 歯科関連の記載内容が大幅に拡充した『骨太の方針 2019(案)』

～「フレイル対策」「口腔機能管理」「歯科健診」「疾病予防」など歯科関連の大幅拡充！～

2019年6月11日の経済財政諮問会議にて「経済財政運営と改革の基本方針 2019（通称：骨太の方針 2019）」の原案が示され、21日に閣議決定予定です。日本の国全体の経済財政運営の基本方針を示す「骨太の方針」に、2017年から歯科に関する記載が始まりましたが、下記の通り、その3年間の記載内容の変遷をみると、医療分野において「国」が何を課題と考えていて、今後、限られた予算をどのように配分していきたいかが自ずと理解できるかと思えます。



2017年 骨太の方針

口腔の健康は全身の健康にもつながることから、生涯を通じた歯科健診の充実、入院患者や要介護者に対する口腔機能管理の推進など歯科保健医療の充実に取り組む。

2018年 骨太の方針

口腔の健康は全身の健康にもつながることから、生涯を通じた歯科健診の充実、入院患者や要介護者をはじめとする国民に対する口腔機能管理の推進、地域における医科歯科連携の構築など歯科保健医療の充実に取り組む。

2019年 骨太の方針（原案）

口腔の健康は全身の健康にもつながることからエビデンスを蓄積しつつ、国民への適切な情報提供、生涯を通じた歯科健診、フレイル対策にもつながる歯科医師、歯科衛生士による口腔機能管理など歯科口腔保健の充実、入院患者への口腔衛生管理などの医科歯科連携に加え、介護、障害福祉関係機関との連携を含む歯科保健医療提供体制の構築に取り組む。

フェア前にも当社フェイスブックページでも、「骨太の方針 2019 情報」も流しましたが、シラネフェアではフレイル対策のための「口腔機能管理」関連製品も大きな注目を集めていました。



また、骨太の方針では、前ページ部分だけでなく、「疾病予防の促進について」という項目も「歯科健診」が「より」注目を浴びる内容となりました。

(i) 疾病予防の促進について

疾病予防は、地域や職域の保険者の役割が重要であり、保険者の予防・健康インセンティブの強化を図る。

(保険者努力支援制度 (国民健康保険))

先進自治体のモデルの横展開を進めるために保険者の予防・健康インセンティブを高めることが必要であり、公的保険制度における疾病予防の位置づけを高めるため、保険者努力支援制度 (国民健康保険) の抜本的な強化を図る。同時に、疾病予防に資する取組を評価し、(a) 生活習慣病の重症化予防や個人へのインセンティブ付与、**歯科健診**やがん検診等の受診率の向上等については、配点割合を高める、(b) 予防・健康づくりの成果に応じて配点割合を高め、優れた民間サービス等の導入を促進する、といった形で 配分基準のメリハリを強化する。

(後期高齢者支援金の加減算制度 (企業健保組合))

後期高齢者支援金の加減算の幅を 2017 年度の 0.23% から 2020 年度に両側に最大 10% まで引き上げることで、保険者 (企業健保組合) の予防・健康インセンティブを強化する。

「フレイル対策」「口腔機能管理」「入院患者への口腔衛生管理」「医科歯科連携」「歯科健診」「疾病予防」などなど、数々の「ワード」で今後の必要な方針が見えてくる骨太の方針。

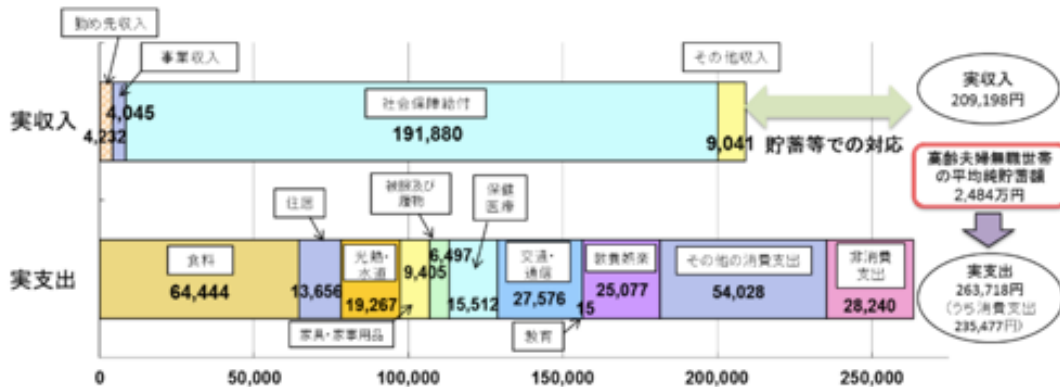
- ・「フレイル対策」「口腔機能管理」をするためには医院様はどうすれば良いか?
- ・「疾病予防」「口腔衛生管理」体制を整えるためにはどうすれば良いか?

歯科界に大きなフォローの風が吹く、「骨太の方針」ですが、その「方向性」も理解した上で、医院様の今後の方向性も検討されては如何でしょうか。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集② 「年金 2,000 万円不足問題」と「令和も拡大が続くデジタルデンティストリー」

【高齢夫婦無職世帯(夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの無職世帯)】



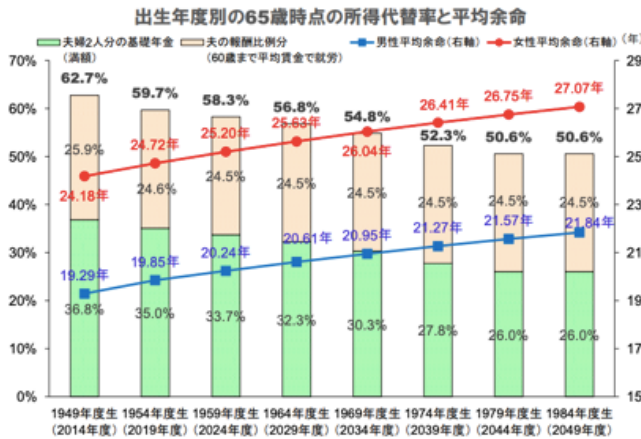
(出典) 第 21 回市場ワーキング・グループ 厚生労働省資料

金融庁金融審議会での市場ワーキンググループ報告書(案)「高齢社会における資産形成・管理」資料のごく一部の「年金 2,000 万円が不足」というワードが一人歩きし、マスコミ等で話題や問題になっていますが、審議会「元資料」を確認すれば、事実に基づいたあくまでも平均値仮定の話で、「この資料の作成が悪だ」ということは全くなく、むしろ事実を踏まえた問題意識を持って「今後どうしていくかを考えるには良い材料」と思える報告書です。

<以下、資料抜粋>「高齢夫婦無職世帯の平均的な姿で見ると、毎月の赤字額は約 5 万円となっている」「この赤字額は自身が保有する金融資産より填補することとなる。」「夫 65 歳以上、妻 60 歳以上の夫婦のみの無職世帯では毎月の不足額の平均は約 5 万円であり、まだ 20-30 年の人生があるとすれば、不足額の総額は単純計算で 1,300 万円～2,000 万円になる。この金額はあくまで平均の不足額から導きだしたものであり、不足額は各々の収入・支出の状況やライフスタイル等によって大きく異なる。当然不足しない場合もありうるが、これまでより長く生きる以上、いずれにせよ今までより多くの お金が必要となり、長く生きることに応じて資産寿命を延ばすことが必要になってくるものと考えられる。重要なことは、長寿化の進展も踏まえて、年齢別、男女別の平均余命などを参考にしたうえで、老後の生活において公的年金以外で賄わなければならない金額がどの程度になるか、考えてみることである」(ここまでが資料抜粋)

まずは「上記前提」と「自身の違い」を認識し、将来的には自分がいつまで働いて、どう暮らしていきたいか?といった人生設計を立ててみる「良い機会」にもなるのではと考えております。例えば、厚生年金ならば、年金金額がある程度あるも、国民年金(1階部分)は 20-60 歳まで保険料を満額支払った前提で年金受取金額は約月 6 万 5,000 円、国民年金(2階部分)は仮に 22 歳から月約 3 万円の保険料を支払い続けたとしても受取金額は月額約 8 万円です(上記前提だと月額約 14.5 万円の年金)。年金収入のみだと平均値よりも低くなるのか?夫婦を合わせれば平均値程度なのか?それを上回るのか? まずは自分自身の現状把握「見える化」が大切と考えます。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。



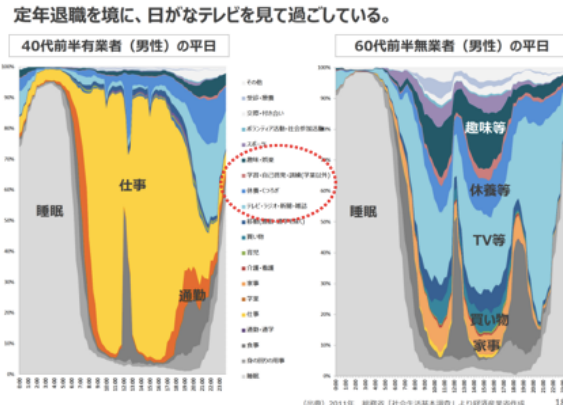
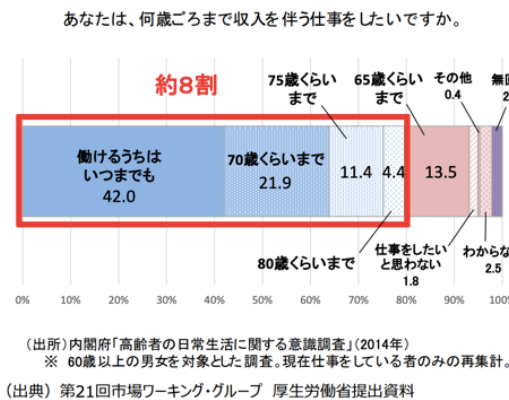
60歳の人のうち各年齢まで生存する人の割合

	2015年推計	1995年推計
80歳	78.1%	67.7%
85歳	64.9%	50.0%
90歳	46.4%	30.6%
95歳	25.3%	14.1%
100歳	8.8%	—

(注)割合は、推計時点の60歳の人口と推計による将来人口との比較。
1995年推計では、100歳のみの将来人口は公表されていない
(出典)国立社会保障・人口問題研究所「将来人口推計」(中位推計)より、金融庁作成

※所得代替率は平成26年財政検証ケースEであり、平均余命は2014年度は平成26年簡易生命表、2019年度以降は「日本の将来推計人口(平成29年推計)」の将来生命表(中位仮定)の65歳平均余命による。
(出典) 第21回市場ワーキング・グループ 厚生労働省提出資料

そして現状把握した上で、平均余命までは何年で、年金と、使いたい生活費の差額はいくらか？もし、マイナス金額があるならば、①65歳までに貯蓄/投資資産形成をする、②65歳以降も働く、③生活費を抑制する といった選択肢の中で、何が現実的か？組み合わせるとどんな感じが良いのか？といった検討が必要になってくると思います。また平均値だけでなく、2015年時点で、60歳の方は95歳まで生きる人が1/4超と推計されておりその可能性も無視はできません。そして、「この未来設計の検討をしておくこと」が重要なのではないかと考えています。



年金金額は人によって違い、年金だけでは厳しいな、、、と現実を認識する方もいるかもしれませんが、幸い「歯科医師/歯科技工士」といった仕事は、自分自身で「いつまで働く」ということを決めることのできる立場の方が多く、高齢でも働きたいが働き口がないという方も多い一般の方と比べると恵まれた環境とも言えます。

また、現役時代働いていた時間の大部分が、退職後は「TV等/休息等」に置き換わってしまうという衝撃的な調査結果がある一方、高齢者の「就業理由」で60代前半では「生活の糧を得るため」という回答が多いも、60代後半では「生きがい、社会参加のため」「健康のため」という割合が増えてくるといったアンケート結果もあります。「長く働かないといけない」とネガティブに考えず、生きがいをもって「長く働ける」とポジティブにとらえることもできます。

御自身は何歳まで働きたいでしょうか？そこまで働くとしたら？今後5-10年と働くとしたら、楽しみながら時代に沿った歯科治療/歯科技工をしていくにはどうしたら良いでしょうか？

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。



人生 100 年時代には「いつまで働くのか？」という検討も必要ですが、あと 5 年-10 年と働くのであれば、時代の流れをつかみ「文明の利器」もしっかりと活用しながら、積極的に楽しく働きたいものです。

保険適用範囲の拡大が徐々に進み更に注目度を増す「CAD/CAM」を中心としたデジタルデンティストリー。保険収載検討の土台となる「医療技術評価提案書」でも「前歯部 CAD/CAM 冠」「口腔内スキャナーによる光学印象法」などが各学会から提出されているなど、今後デジタルの重要性は「更に」高まっていくことが予想されます。

もしも「口腔内スキャナー光学印象法」が保険に入ったら、デジタル対応している医院・技工所と、そうでない医院・技工所はどんな差が生まれるのでしょうか？

もし来年保険改定で「口腔内スキャナー光学印象法」が保険算定されるようになってしまったら、未だにアナログの仕事しかしていない多くの歯科技工所様に大きな影響を受けてしまうことが予想されるため、私個人としては『時期早尚』と考えておりますが、近年歯科からの「医療技術評価提案書」の採択率も上がっておりどうなるかわかりません。また、5 年-10 年のスパンで見際には「効率化/生産性改善」の観点からも、「口腔内スキャナーによる光学印象法」は保険に入らない可能性よりは入る可能性の方が高いのではないかと考えております。



新時代「令和」にも必ず大きな「潮流」となるデジタルデンティストリーを「追い風」として利用するのか、それとも、「向かい風」としてしまうのか。

今回のシラネデンタルフェアでは、『トリオス 3 Basic』といった新製品トリオス廉価版や、『セレック』『アドバ』『トロフィー』『セラミル』『カーラ』『S-WAVE』など各社 CAD/CAM システム、「デジタル技工と今後の展開」「CAD から始まるデジタル技工」といったデジタル技工関連セミナーなど、多くのデジタル技工製品や情報が注目を集めておりました。

新しい時代「令和」に、今回のシラネフェアの「見て」「聞いて」「触って」「試して」「比べて」とする場所にて、良い製品や情報との出会いがあれば幸いです。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

最後に…

長くなってしまいましたが、お忙しいところ最後までお読み頂き誠にありがとうございます。

日本の国全体の経済財政運営の基本方針を示す「骨太の方針」に、2017年から歯科に関する記載が入り始め、この3年で記載量は「2倍以上」になる（予定）など、歯科に対する追い風が吹いていると感じております。

今回のシラネデンタルフェアでも、御出展頂いた各社から、様々な「新製品」「お役立ち製品」が出ており、また多くの「講演会講師」の方から様々な情報発信をして頂きましたが、1つでも面白いと思える製品や情報との出会いがあれば幸いと考えております。もし、気になる製品等がございましたら、お気軽にシラネ営業マンにお声がけください。

私共、歯科ディーラーにとって第一の努めは、歯科医療従事者の皆様へ『よい情報、よい製品』をいち早く正確にお届けし、『歯科医療従事者の皆様へのお役立ち』をすることだと考えております。そして、歯科医療従事者の皆様へのお役立ちを通じて、皆様の笑顔や健康に少しでも寄与できたら良いと考えております。

『人々の笑顔、健康に寄与することを目指して！』

今後とも歯科医療従事者へのお役立ちを引き続き第一に、様々な情報発信に努めて参りますので、引き続きご愛顧のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

以 上

(取材・編集)株式会社シラネ 代表取締役社長 榊原利一郎